

「i-Construction技術講習会」を開催しました！

～i-Constructionへの取組みとICT舗装工の普及促進を目的に～

国土交通省秋田河川国道事務所では、建設現場の生産性向上を図る「i-Construction^{※1}」の取組みとして、測量、施工、監督・検査時の一連のステップでICT^{※2}を活用する工事を推進しているところです。今回、土木関係技術者を対象に、ICT活用工事の施工に必要な技術的内容の講習会を開催しました。

※1 i-Constructionとは建設生産・管理システム全体を3次元デジタルデータで繋ぎICTやAIといった新技術、新材料、新工法を用いて生産性の向上を目指すものです。

※2 ICT:Information and Communication Technology=情報通信技術

開催日時：令和元年9月6日(金)10:00～16:30

開催場所：五城目町地域活性化支援センター
(BABAME BASE)

講習内容：i-Constructionの取組、舗装の情報化施工技術、
レーザースキャナ(LS)を用いた出来型管理

受講者数：土木関係技術者 23名

受講者の声

- 土工の講習は参加した事があるが、舗装は初めてだった。
- 動画によってイメージがつかみやすかった。また、GNSS方式について知ることができた。
- TLSについては、ぜひ活用したい。

秋田河川国道事務所は、ICT - Full活用工事の実施や地域の取組をサポートする「i-Constructionサポート事務所」です。



【座学】舗装の情報化施工技術に関する講習



【現地実習】TLSの精度確認・TLSの計測